News Release

2026年11月25日
株式会社MonotaRO

商品名を知らなくてもAIが教えてくれる「モノタロウAI」サービス提供開始

～長年磨いてきた検索エンジンとAIを組み合わせ、2,800万点超の中から目的の商品へ～

事業者向けネット通販事業と購買管理システム事業を展開する株式会社MonotaRO（本社：大阪市北区、取締役 代表執行役社長：田村 咲耶、以下「モノタロウ」）は、2026年11月24日（火）より、ネット通販サイト（https://www.monotaro.com）にて、自社で開発したAIショッピングアシスタント「モノタロウAI」の提供を開始いたしました。

モノタロウAIは、商品名や型番が分からなくても、用途や条件を文章で入力するだけで、2,800万点を超える(※)取扱商品の中から必要なものを見つけられるサービスです。モノタロウAIの提案には選定理由が添えられており、チャットで条件を追加しながらスムーズに絞り込めます。また、あいまいな記憶から過去に購入した商品を探すことができるほか、作業内容を伝えるだけで必要な資材の一括提案も受けられます。

当社は、2026年4月より実施した試験提供の期間中に、実際のお問い合わせをもとにモノタロウAIの機能改善を重ねてきました。商品の選定をすべて生成AIに委ねるのではなく、当社が長年培ってきた検索エンジンと商品データを軸に、お客様の購入履歴も踏まえて提案する点が特長です。

※2025年12月末時点



「モノタロウAI」紹介動画（YouTube）：https://www.youtube.com/watch?v=DKk-Jk-vmB0

■ 開発の背景

事業者の資材調達では、数多くの商品の中から、作業や環境に合ったものを選ぶ必要があります。しかし、購買の担当者が商品名や型番を知らないことも多く、商品を探す時間そのものが業務の負担になっていました。特に、発注する担当者と現場で使う担当者が異なる場合は、用途や仕様を十分に把握しないまま手配せざるを得ないこともあります。

当社はこれまでも検索の精度を高め、使用用途などの文章で検索しても商品が見つかるようにしてきました。それでも、多くの候補の中からどれが要望に合うかを見極める作業は、利用者の負担として残っていました。社会全体で生成AIの普及が進み、対話形式で情報を探す行動が広がっていることも踏まえ、相談するように必要な商品を見つけられる環境をECサイト上で実現するため、「モノタロウAI」を開発しました。

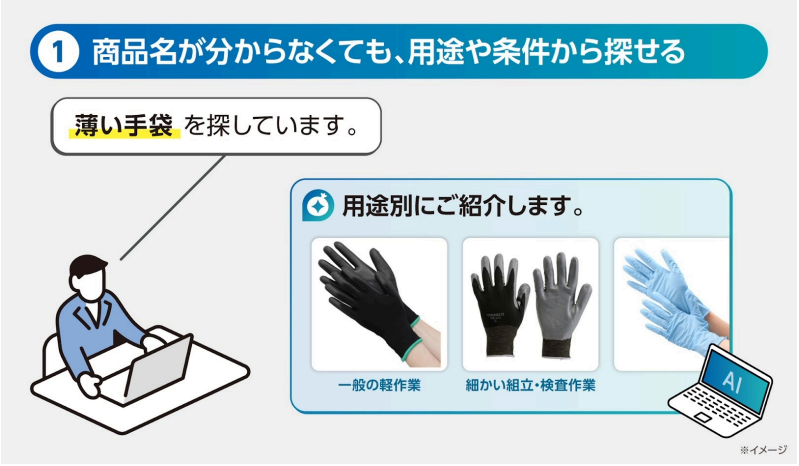
■「モノタロウAI」の主な機能

モノタロウAIの主な機能は、次の3つです。

１．商品名が分からなくても、用途や条件から探せる

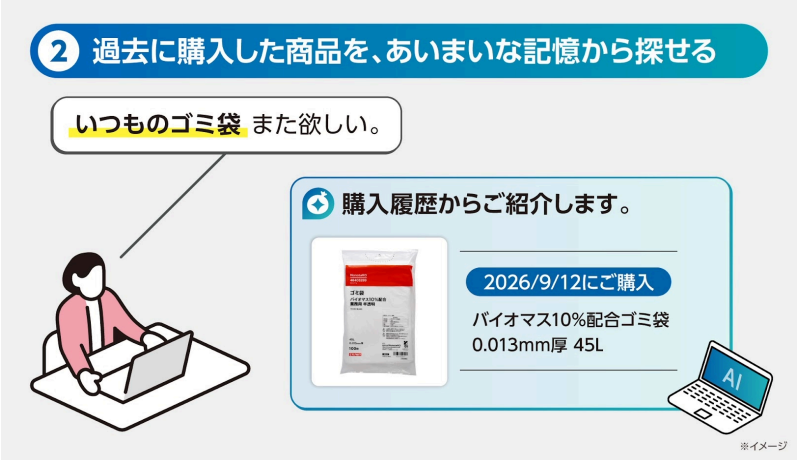
「薄い手袋を探しています」と入力すると、検査など細かい作業に向くニトリル・天然ゴム製や、清掃・衛生作業に向く使い捨てタイプなど数点を、特長の説明とあわせて提案します。続けて「食品に触れても使えるもの」「粉なしのMサイズ」などとチャットで条件を書き足せば候補が絞り込まれるため、最初からすべての条件を伝える必要はありません。提案される商品はすべて当社の取扱商品で、モノタロウサイト内で注文できます。

キーワード検索では探しにくい、複数の仕様を満たす商品や、取り扱いを終了した商品の代替品にも対応しています。「外からは中が見えず、中からは外が見える窓用フィルム」「定規が入らない狭いすき間を測る道具」のように、名前の分からない商品も、やりたいことを伝えるだけで見つけることができます。



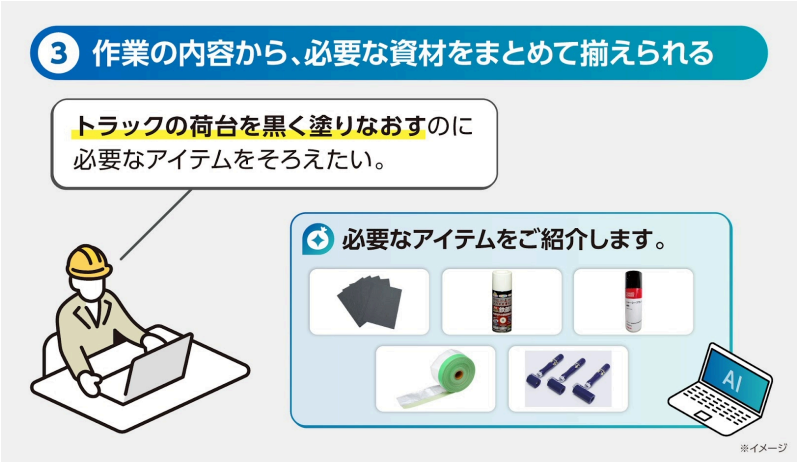
２．過去に購入した商品を、あいまいな記憶から探せる

モノタロウのサイトにログインして使うため、「いつものゴミ袋また欲しい」といった入力に対しても、お客様ご自身の購入履歴から該当する商品を、前回の購入日とあわせて表示できます。「以前買ったあの商品の付属品」のように、関連するアイテムを探すこともできます。品名や購入時期がはっきりしなくても探せるため、注文頻度の高い事業者のお客様にとって、再購入の手間が軽減されます。



３．作業の内容から、必要な資材をまとめて揃えられる

「トラックの荷台を黒く塗り直したい」と入力すると、塗料に加え、下地処理材、養生材、塗装用具、保護具まで、カテゴリをまたいで一覧で提案します。「石の多い場所で草刈りをする」であれば、石に当たっても欠けにくい刈払機用の刃に加え、石の飛び散りを防ぐカバーや保護メガネ、安全靴などをまとめて提案します。必要なものを一度の注文で揃えられ、買い忘れも防げます。



※ 入力例と提案内容は一例です。提案される商品は、問い合わせごとに異なる場合があります。

■ 当社の商品データと独自の検索エンジンを基盤とした仕組み

モノタロウAIは、商品の選定をすべて生成AIに任せるのではなく、当社の検索エンジンを基盤としています。仕組みは次のとおりです。

① AIが**お客様の文章から意図を読み取り、**検索の言葉と条件に置き換える
② 検索エンジンが**お客様の業種や購入履歴などを反映した**検索結果を返す
③ AIがその中から商品を選び、**理由とともに提示**する

モノタロウAIを支えるのは、次の3つです。1つ目は、2,800万点を超える商品を仕様ごとに整理した商品データです。軍手ならゲージ数・サイズ・入数・厚さといった項目を、メーカーや仕入れ先の製品情報をもとに整備しています。2つ目は、業種や購入履歴などに応じた検索結果の最適化です。同じ「手袋」でも医療系と製造業のお客様とで表示順を変え、「ねこ」と入力すれば手押し一輪車（猫車）を表示するなど、業界の用語にも対応しています。3つ目は、2024年に導入したベクトル検索です。言葉の意味から商品を探せるため、「工場の床に白い線を引く」といった文章でも商品が見つかり、検索結果が0件となるケースを約70%減らしました（2024年12月発表のプレスリリース「モノタロウ 商品検索システムの精度が向上」）。

モノタロウAIでは、生成AIのモデルの性能と、当社が長年整備してきた商品データやお客様ご自身の購入履歴といった独自のデータを組み合わせることで、安心して任せていただける提案をめざしています。



「モノタロウAI」を支える3つの要素

■ 「モノタロウAI」の概要

- **対象：**ECサイト モノタロウ（PC版サイト）https://www.monotaro.com/ にログインしてご利用いただく法人と個人事業主のお客様
  ※スマートフォンサイト・アプリ、モノタロウ ONE SOURCE Lite、モノタロウ PunchOutには順次展開予定
- **利用方法：**トップページ・検索結果ページ・商品ページ・マイページの「買ったものリスト」などに表示される「モノタロウAI」のアイコンから利用可能
- **ご利用ガイドURL：**https://www.monotaro.com/topic/ecAgent/
- **紹介動画**（YouTube）：https://www.youtube.com/watch?v=DKk-Jk-vmB0

※ 本サービスが生成する結果には不正確な情報が含まれる場合があります。提供された情報をよくご確認のうえご利用ください。また、予告なく仕様の変更や提供の停止を行う場合があります。ご利用には「モノタロウAIご利用規約」（https://www.monotaro.com/main/monotaro-ai-rules/）が適用されます。

■ 今後の展望

当社はこれまでも、検索や商品推薦のアルゴリズムを自社で開発し、データとテクノロジーを生かしてお客様の商品選びを支えてまいりました。現在は、全てのエンジニアがAIツールを活用してシステム開発を進めているほか、コールセンターではAIエージェントが問い合わせ対応の一部を担っています。

今後は、提案の精度向上と利用促進に取り組むとともに、大企業向けの購買サービスへの展開も進めてまいります。さらに、商品の選定にとどまらず、品揃えや営業・マーケティング、カスタマーサポート、システム開発、物流など事業全体でAIの活用を進め、企業理念である「資材調達ネットワークを変革する」の実現を加速してまいります。

■ 株式会社MonotaROの概要
2000年の設立から「資材調達ネットワークを変革する」を企業理念に、製造業・建設業等のお客様を中心に間接資材（MRO）をネット通販で販売。工具から事務用品までロングテール（低頻度購買）商品、PB商品を含め幅広く取り扱う。中堅・大企業向けには購買管理システム連携で調達を支援。東証プライム市場上場。
本社所在地：大阪市北区梅田三丁目2番2号JPタワー大阪22階
代表者：取締役 代表執行役社長　田村 咲耶
コーポレートサイト：https://corp.monotaro.com、ネット通販サイト：https://www.monotaro.com

<報道機関からのお問い合わせ先>
経営管理部門　IR・広報グループ　Mail：pr@monotaro.com